第 14 回神奈川県ライフセービング・プール競技選手権大会

【　参加選手募集要項　】

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当連盟事業に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「第 14 回神奈川県ライフセービング・プール競技選手権大会」を開催致します。つきましては開催にあたり参加選手の募集をいたしますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬 具

記

■開 催 日：2016 年 11 月 6 日（日）

■会　　場：さがみはらグリーンプール（相模原市立総合水泳場）
所在地：〒252-0242 神奈川県相模原市中央区横山 5-11-1（JR 相模線「上溝駅」）

■主　　催：特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング連盟
（特定非営利活動法人日本ライフセービング協会神奈川県支部）

■後　　援：神奈川県・神奈川県教育委員会・相模原市・相模原市教育委員会・神奈川県水泳連盟
特定非営利活動法人日本ライフセービング協会（申請予定）

■特別協賛：株式会社三洋物産／株式会社三洋販売

■協　　賛：GUARD SHOP（予定）

■競技種目：［個人種目］

① 100m障害物スイム（女子）
② 100m障害物スイム（男子）
③ 100mマネキンキャリー・ウィズフィン（女子）
④ 100mマネキンキャリー・ウィズフィン（男子）
⑤ 50mマネキンキャリー（女子）
⑥ 50mマネキンキャリー（男子）

［チーム種目］

⑦ 4×25mマネキンリレー（女子）※1 クラブ 1 チームのみ
⑧ 4×25mマネキンリレー（男子）※1 クラブ 1 チームのみ
⑨ 4×50mメドレーリレー（女子）※1 クラブ 1 チームのみ
⑩ 4×50mメドレーリレー（男子）※1 クラブ 1 チームのみ

※個人種目は、1 名 2 種目までのエントリーとします。

※個人種目については、エントリーする条件として「エントリー標準タイム」を設定します（詳細は別紙「エントリー標準タイムについて」を参照してください）。

※チーム種目は、各クラブから 1 チームのみのエントリーとします。

※個人種目については、タイム決勝とします。

※参加資格として、日本ライフセービング協会の個人正会員、個人一般会員、若しくは高校生会員として登録されていなければなりません（申請中も含む）。その他の条件については、「参加資格」をご覧ください。

※本大会は、地域クラブの活性化を開催目的の一つとしていますので、**高校クラブを除く学校クラブ（大学・専門学校クラブ等）からのエントリーはできません。所属する地域または一般クラブより参加してください。**

※本大会は、『日本ライフセービング協会公認大会』です。日本記録が出た種目については、大会主催者が申請をし、認められた場合はその記録は公認されます。

■競技規則：本大会競技規則は、「ライフセービング競技規則〈2014 年版〉」（日本ライフセービング協会発行）に則り行います。その他、必要な事項については理事会にて決定します。

■タイムテーブル：後日、当連盟ＷＥＢサイト　http//www.lifesaving.ne.jp　に掲載いたします。

■表　彰：各種目 1 位から 3 位までを表彰しメダルを授与します。チーム総合表彰は行いません。

■参加費: 選手 1 名につき下記の参加費が必要となります。

① 個人種目のエントリーは選手 1 名につき 2 種目までとします。チーム種目はこの限りではありませんが、チーム種目のみ出場される方も参加費が必要です。登録クラブが神奈川県内、県外、高校生によって参加費が異なりますのでご確認ください。

- □ 県内一般/個人･チーム…4,500 円
- □ 県外一般/個人･チーム…5,500 円
- □ 高 校 生/個人･チーム…2,500 円

※欠場や失格、その他理由の如何を問わず、納入された参加費は返還されません。

② 申込締切後、エントリーミスによる出場種目の変更はできません。ただし、申込み期間内の変更は受け付けますのでお申し出ください。

■エントリー標準タイム

エントリー標準タイムは、当該種目に出場するための最低限の泳力を示し、当該種目に出場するためにはエントリー標準タイムを突破している事が条件です。また、エントリー標準タイムは「当該種目と同様の競技形式」ですのでご注意下さい。

【エントリー標準タイム】

種目（個人種目のみ）	エントリー標準タイム	
	男子	女子
100m 障害スイム	1′ 20″ 00	1′ 50″ 00
50m マネキンキャリー	50″ 00	1′ 00″ 00
100m マネキンキャリー・ウィズフィン	1′ 20″ 00	1′ 40″ 00

※注意

- エントリー標準タイムを突破しているか否かについては、自己申告とします。過去に行なわれた、日本ライフセービング協会（JLA）主催または公認大会の記録、およびクラブの練習会などで測定した記録も認められます。エントリーの際のタイム申告は組（ヒート）を決定するための資料となるので慎重に申告して下さい。
- 過去の JLA 主催または公認大会の記録を申告する場合は、**2014 年度以降の大会記録**であれば申告できます。
- 大会の記録が、エントリー標準タイムより著しく遅い場合、審判長の判断により競技者本人およびクラブ代表者に対して処分を検討することがありますので注意して下さい。

■代表者会議：競技進行や競技上の注意事項について説明する代表者会議を下記の通り開催します。
チーム代表者は必ずご出席下さい。
日時:11 月 5 日（土）19:00 から
場所:大会会場

■審判員の選出：**各チームから出場選手数に応じ 1 名以上の JLA 認定審判員を必ず選出**して下さい。競技規則の順守および失格があればチームへの改善などを図るため、必ずクラブ（チーム）所属の審判員の選出をお願いいたします。

・出場選手数 4 名～15 名…認定審判員 1 名以上

・出場選手数 16 名以上　…認定審判員 2 名以上

選出はＣ級認定審判員資格以上を取得し、選手登録をしていない者とします。参加する審判員は、別紙の競技役員参加者募集要項をご一読の上、デジエントリーを利用してお申込み下さい。審判員の方には、実費交通費（上限￥5,000・特急料金等は適用されません)、昼食・飲み物等をご用意いたします。審判員の選出がないクラブはエントリーすることは出来ません。ご注意ください。

■お申込方法:下記①から③の手続きをもって受付とします。どちらか一方だけでは受付いたしません。

送信の前にご確認の上、記入漏れ・記入ミスのないように十分ご注意ください。2 次要項のご案内およびその他ご連絡は、メールにて送信いたしますので、**迷惑メール対策をされている方は、デジエントリーからのメールが受信できるように設定**をお願いいたします。2 次要項は、当連盟ホームページに掲載いたします。

※　申込締切：2016 年 9 月 26 日（月）23：59 受信分まで

① **チーム登録**

チーム責任者のご登録をお願いいたします。チーム種目のエントリーもこの用紙にて行います。当連盟ホームページより、「チーム登録用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、期日までに下記メールアドレスまでご返送下さい。

●送信先→ compe@lifesaving.ne.jp

・ファイル名：チーム名（地域名のみ、LSC などは省略）にて保存。

・件名：「チーム名」と「チーム登録」とご記載下さい。

② **個人種目登録**

個人種目のエントリーは、「デジエントリー」を利用してお申込み下さい。チーム種目のみ出場される方もご登録が必要となります。リレーメンバーは、前記登録済選手の中から、大会当日ご登録いただきます。

「デジエントリー」→「ライフセービング」と進み、本競技会を選択し、エントリー手続きをお進め下さい。

③ **チーム PR アンケート**

チーム PR アンケートを期日までにメールまたは FAX にてご返送下さい。

■その他：

1. 「ライフセービング競技規則〈2014 年版〉」が必要な方は、日本ライフセービング協会事務局(TEL03-3459-1445)よりお買い求め下さい。
2. ゴミは各自で必ず持ち帰りましょう。
3. **大会当日は会場施設の一般開放があるため、施設の駐車場は利用できません。**
   電車・バスなど公共交通機関をご利用の上、ご来場下さい。会場周辺は住宅街となっており、近隣の方々の迷惑にならないようご注意ください。会場施設駐車場利用や違法駐車をおこなったクラブは、競技参加をご遠慮いただく場合があります。

特定非営利活動法人 神 奈 川 県 ライフセービング連 盟
特定非営利活動法人日本ライフセービング協会神奈川県支部
〒251-0038 神奈川県藤沢市鵠沼松が岡 3-17-1
Phone：0466-60-2212　FAX：0466-60-2213
URL http//lifesaving.ne.jp　E-mail info@lifesaving.ne.jp

第14回 神奈川県ライフセービング・プール競技選手権大会参加規定

1 参加資格

競技者の参加資格は下記の6点を共に満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 競技者は、大会初日当日満15歳以上でなければならない。但し、中学生を除く。

1-2 競技者は、ライフセービングを志し、出場する競技会の過去1年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、本協会が認める教育活動に25時間以上従事した者でなければならない。但し、中学生を除く。

1-3 競技者は、本協会の個人正会員、個人一般会員もしくは個人高校生会員として登録されていなければならない（申請中も含む）。 ただし中学生を除く。

1-4 エントリー標準タイムが設定されている種目では、当該種目のエントリー標準タイムを突破できる者（チーム代表の責任において申告すること）でなければならない。

2 チーム構成

2-1 チームは、本協会の団体正会員、もしくは団体一般会員として登録され、本協会に登録されている団体名で出場しなければならない。また、1団体からの出場は1チームとする。

2-2 チームは、同じクラブに所属する競技者により構成されていなければならない。

3 チーム名

3-1 参加チーム名は団体正会員もしくは団体一般会員名とする。

4 出場登録

4-1 参加選手は個人種目およびチーム種目にかかわらずあらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない。

5 チーム代表者

5-1 各チームは代表する者としてチーム代表者を1名おかなければならない。なお、チーム代表者と選手はこれを兼任することができる。また、チーム代表者は必ず代表者会議に参加しなければならない。なお、やむを得ずチーム代表者が出席できない場合は、チーム代表者の責任において参加選手で代表者に準ずる者が出席すること。

6 チームユニフォーム及び競技中の衣類

6-1 キャップは、競技会の前に本協会に登録されていなければならない。

6-2 チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

7 表彰

7-1 種目別表彰各1～3位には表彰式にてメダルを授与する。

8 参加費

8-1 参加費は、個人種目およびチーム種目にかかわらず選手1名につき、県内一般/個人･チーム…4,500円、県外一般/個人･チーム…5,500円、高 校 生/個人･チーム…2,500円とする。

8-2 参加費は、参加申し込みの締切日までに支払わなければならない。

8-3 参加申込締切後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、大会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。

8-4 参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。

8-5 申込み期間内に過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」ができる。ただし、締め切りを過ぎての変更はできないものとする。

8-6 出場種目の変更申込後に、出場登録の取り消し、天候その他の理由により、大会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。

9 競技器材

9-1 競技で使用する器材はライフセービング競技規則「競技器材の規格」の基準を満たさなければならない。

9-2 プール競技で使用するレスキューチューブ、マネキンは、主催団体が用意するものとする。

9-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないかまたは失格となる。

10 競技規則

10-1 100m障害物スイム（男女）、100mマネキンキャリー・ウィズフィン（男女）、50mマネキンキャリー（男女）については、競技進行上、時間的な制限により、タイム決勝（予選を行わず、決勝のみ）で行う。

10-2 本競技会のスタート方法は、1回制（ 1スタートルール）とする。

10-3 チーム種目において、男女混合チームを編成することは認められない。

10-4 大会記録についても、日本記録と同じ種目とする。

11 認定審判員の選出

11-1 参加チームは下記のとおり、認定審判員を選出しなければならない。なお、選出審判員は同クラブ所属の者に限る。

11-2 選出審判員については、選手4～15名…認定審判員1名以上、16名以上…2名以上とする。また、何かの理由で審判員が参加できなくなった場合は、必ず代わりの者を選出すること。

11-3 審判員は、別紙審判員・スタッフ参加募集要項の「審判員・スタッフ参加申込書」に必要事項を記入し申し込むこと。

11-4 選出する審判員は、C級認定審判員資格以上を取得し選手として登録していないこと。

11-5 参加に関わる交通費、昼食は別紙「審判員・スタッフ募集要項」に基づき主催者が負担する。

12 その他

12-1 大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像を、ライフセービングの広報の目的で使用することがある。

12-2 大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。

12-3 大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

以上